

親子でわくわく♪ あそび場情報

各施設の利用内容が変更になっている場合があります。お出かけ前に最新の情報を必ずご確認ください。

青森市 青森市スポーツ公園 わくわく広場

年齢に合わせて楽しめる遊具が豊富

広々とした敷地には、滑り台、アスレチック、ターザンロープ、ちょっとスリリングなチューブスライダーなど、多彩な遊びが楽しめる大型の遊具が勢ぞろい。小さいお子さま向けの遊具もあるので、公園デビューの赤ちゃんから、体力がついてきたこどもまで、成長に合わせて遊ぶことができます。

芝生が広がるエリアでは、レジャーシートや簡易 TENT を広げてランチタイムを過ごすのもおすすめ。遊具や芝生エリアは日陰が少ないので、ぼうしや日傘など、熱中症対策をお忘れなく。

虫よけや日焼け止め、汗拭きタオルに着替え、飲み物やお菓子を少し多めに持っていけば、家族みんなで丸1日快適に過ごせます。思いっきり体を動かしたいキッズにぴったりのスポットです。

(取材：大山)



▲青森市郊外にあり、無料駐車場が隣接しています



お願い

トイレに使用済みオムツやゴミが捨てられてしまうことが増えています。ゴミはトイレに捨てず、お持ち帰りください。みんなが気持ちよく利用できるようご協力をお願いします！

住/青森市大矢沢野田27-3
電/017-741-6634(8:30~17:00)
休/12月1日~3月31日まで公園閉園

わくわく広場 青森市



HPはこちら▶



1 迫力のある大型遊具は広場のシンボル

2 ぐんぐん登って思いっきり滑る！何度も挑戦したくなる「のぼり階段」のある滑り台

3 敷地内には浅瀬の水遊び場と、こどもたちに人気の噴水があります

十和田市 十和田市現代美術館

親子でいっしょにアート探検！

カラフルな作品が彩る、街に開かれた美術館。ガラスの通路や中庭をめぐり、屋上、階段など、館内のあちこちにアートが点在。歩いているだけでワクワク＆ドキドキ！探検しているような気分が味わえます。

こどもが思わずポーズを決めたくなる体験型アートや、実際に触れられる作品もあり、親子でじっくりアートに親しめるのが魅力。

こども連れにうれしい「当日に限り再入場OK」というサービスがあるので、赤ちゃんがぐずっても、いったん外で気分転換してからゆっくり鑑賞できるので安心です。

写真映えするスポットも多く、家族の思い出づくりにもぴったり。

現代アートに触れながらゆったり過ごせる、休日のお出かけ先としておすすめです。

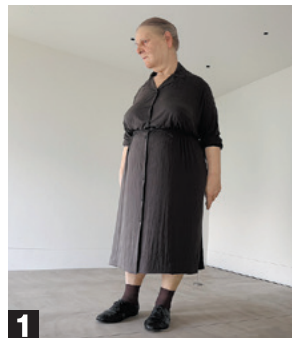
(取材：細谷)



▲白いキューブが連なる十和田市のアート建築



▼こども向け鑑賞シートには遊び心のある仕掛けがいっぱい！



1 ロン・ミュエク
《スタンディング・ウーマン》



2 レアンドロ・エルリッヒ
《建物・ブエノスアイレス》



3 トマス・サラセーノ
《オン・クラウス（エア・ポート・シティ）》



4 オノ・ヨーコ
《念願の木》

1 1部屋に1作品を展示しているため、作品の中に入り込んで小人になったような感覚に♪

2 目の前の不思議なアートを親子で全力体験！

3 こどもが思わず「見て見て！」と言いたくなるような大きな立体作品や色とりどりのアートが並んでいます

4 10月頃にりんごの実がなる《念願の木》に平和への願いを短冊に書いて飾ろう！

◎おむつ替えは、多目的トイレを利用できます

◎ベビーカーは、1台のみ貸し出しがあります（予約不可）

住/十和田市西二番町10-9 電/0176-20-1127
開/●美術館 9:00~17:00(最終入館 16:30)
●カフェ 9:00~16:30/ショップ 9:00~17:00

休/月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始

※イベントや工事・メンテナンス等で臨時休館の場合あり

※HPのスケジュール(休館日)をご確認ください

観覧料/一般：1800円

※十和田市民は200円引き(住所が確認できるものを受付にご提示ください)

高校生以下：無料

※観覧料についてはHPをご覧ください



▲HPはこちら

十和田市現代美術館



©2027年4月1日から2028年3月31日まで改修工事のため休館となります

尾上図書館の各フロアが用途ごとに設計されており、小さなお子さま連れでも安心して利用できるようになっています。

1階にはカフェ、交流スペース、クラフト作家がいるスペース、ユニークな読書室があります。子育て家庭におすすめの尾上図書館2階には、豊富な本がそろっていることはもちろん、天候を気にせず体を動かせる「こどもひろば」や「キッズアスレチック」があります。さらに、2歳以下のお子さまが安心して遊べる「はいはいひろば」も。温もりのある木のおもちゃがそろい、本を読む以外にも時間を忘れて楽しめる素敵な空間です。

親子トイレ、ベビー室、こども休憩コーナー、調乳専用の給湯器も完備されています。親子で心地よい時間を過ごすことができる充実の施設です。(取材：葛西)



▲岩木山や町並みが一望でき、光が差し込むステンドグラスに癒されます

▲今年3月に開館したばかりの多様な活動が楽しめるワクワク空間

住/平川市猿賀南田15-1

電/0172-57-3111 (尾上総合支所) 0172-57-5980 (尾上図書館)

開/●図書交流施設 8:15~21:00 休館日:年末年始

●尾上総合支所 8:15~17:00 休館日:土日祝日、年末年始

●尾上図書館 9:00~18:00 休館日:水曜日(祝日の場合はその翌平日)

第3木曜日(館内整理/祝日の場合はその翌平日)、年末年始、特別蔵書点検期間

※詳細は平川市HPをご覧ください

●有料施設 9:00~21:00 休館日:年末年始

※利用料金の詳細は平川市HPをご覧ください



1 人工芝が敷きつめられた円形の「ピクニックコーナー」はお弁当などの持ち込みが可能

2 やわらかい床の「はいはいひろば」には赤ちゃん向けのおもちゃがあります

3 3つのテーマで構成された「こどもひろば」で想像力を広げて思いきり遊んでみよう!

4 「キッズアスレチック」はクッション玩具とボールプールで元気に遊べる人気スペース!



▲HPはこちら

よみまる 平川市



こどものお出かけ“あちあち”

外出前のバタバタ、遊んでいる最中のちょっとしたハプニング、帰り際のぐずぐず…
こどもと過ごす毎日のモヤモヤにどう向き合ったらいいの?

さあ、出発するよ!

チャイルドシートやベビーカーに乗るのを嫌がって大暴れ! 焦ってむりやり座らせようとするとエビ反り状態に…。



こんな方法は?

イラっとしたらまずは「深呼吸」をして気持ちを落ち着かせよう。いったんこどもを抱っこして「ここに座るとお出かけできるよ」とやさしく説得。

それでもダメなら

車でのお出かけを断念して「近所をお散歩しよう!」と視点をかえてみるのもあり。道端の草花の色や形に気づいたり… ゆっくり歩くからこそ見える“ちいさな発見”に出会えるかも!



公園でのトラブル

遊具を交代することなく独りじめ。ほかの子も遊びたくて順番待ちをしているのに…。



こんな方法は?

「貸して」と言われても、すぐに貸さなくて大丈夫。まずはこどもの「まだ遊びたい気持ち」を大切に。お友だちには少し待ってもらいながら、「楽しいんだよね」と気持ちを受けとめよう。

その上で・・・

「あと何回ね」と約束。急かさずに気持ちを受けとめれば、案外早く手放す気になるものです。どうしてもダメなときは、おとながもっと楽しい遊びに夢中になる作戦。こどもが「なに? なに?」と思わず気になるように仕向けてみよう!

帰りたくない! もっと遊びたい!

時間がなくてあまり遊べないときに限って帰りがたがらない! 泣かせたくないけれど、結局ムリやり連れて帰ることになってしまいます。



こんな方法は?

「時計の針が〇〇になったら帰るよ」と、終わりがくることを知らせておく。時間がわかる年齢なら「あと15分だよ」、小さい子なら「あと何回で終りね」と成長に合わせた伝え方にすると効果的です。

どうしてもダメなときは

「楽しいよね」「もっと遊びたいよね」と共感したうえで、思いつき泣かせてしまうのも仕方ないこと。“とても楽しい時間だったんだ”と受けとめてあげる気持ちが大切です。

